



キャンパスだより



第9号

平成19年5月31日発行

発行 キャンパスの会事務局

TEL0986-26-5732

給食弁当配達 いよいよ始まる！

働く意欲のある障がい者の方の就労継続支援の場所として建築中であった給食センター（南鷹尾町）が竣工し、給食の配達がいよいよ始まります。

19日の落成式には、都城市の副市長様を初めたくさんの来賓の皆様がお祝いにおいでくださいました。

昼食のご注文も少しずつお受けしてまいります。ご希望の方は社会福祉法人キャンパスの会 給食センター TEL 51-5132にご連絡ください。



野菜一杯の給食の数々・・・おいしいですよ

第4回NPO通常総会終了

去る5月19日午前10時より平成19年度第4回通常総会を開催いたしました。

18年度の事業報告、収支決算報告、19年度の事業計画、収支予算など福留博子様を議長として議案審議していただきました。

自立支援法により、様々に変わる支援の形態ですが、これからもキャンパスの会は障がい者の立場に立って、行動していきたいと思っております。

19年度助成金

自転車振興会 特殊入浴浴槽

年賀寄附金 小児用ベッド他

赤い羽根共同募金 地域交流庭園用備品



年賀寄附金配分金で購入した小児用ベッドと衝撃吸収マットなど。利用者さんの安全で安心な空間造りに役立っています

社会人になって

北野 奈々美

私は、高校を卒業して4月からお仕事の訓練（就労移行支援）のためキャンパスの給食センターに来ています。毎朝8時にキャンパスの車に乗って来ます。私の仕事は、野菜の皮むきをして重さを測り、袋に詰めます。その野菜をふれあい市や霧の蔵で販売します。その訓練の合間に自分の昼食も作っています。私は病気のため食事制限があり、みんなと同じメニューを食べることが出来ません。どうなるのかな？と心配していましたが、キャンパスの栄養士さんが献立を作り、それを見てチーフやスタッフの皆さんに教えてもらい作るようになりました。お母さんと二人で喜びました。材料や調味料を測り料理するのはとても難しいですが、少しは慣れました。早く一人で作れるようになってお母さんにも食べさせてほしいです。仕事にも早く慣れて頑張りたい気持ちです。

キャンパスにきて2ヶ月間、いろんなことがありました。仕事で困ったり悩んだりした時に、スタッフや仲間から助けられました。特に、事務局長と手を握って話すことで落ち着きました。みんなに感謝します。2ヶ月間でやりたいことも見つかりました。夢もできました。ヘルパーの資格を取り人を助けるキャンパスのスタッフのようになりたいです。そう思うのは、家族のようにいつも感じるスタッフと出会えたからです。初めの気持ちは忘れずに頑張ります。

折々にキャンパスだよりを発行しています。皆様のご意見をお聞かせ下さい。インターネットでも結構です。アドレス <http://www13.onc.ne.jp/~canbas/index.htm>



センターの庭園で昼食を楽しむ皆さん



賛助会員募集中 !!

個人会員1口千円から 団体会員1口1万円から

奈々美さんが作った自分用の昼食



編集後記

キャンパス便り 9号 をお届けいたします。社会福祉法人キャンパスの会が4月に設立登記されました。これからはNPO法人キャンパスの会と力を合わせて障がい者児の皆さんの支援を続けていきます。今年、養護学校を卒業された北野さんの作文を掲載させていただきました。病気を克服すべく懸命に頑張っている書くことの大好きな奈々美さんです。編集者（瀬之口）